

暴案ノ撤回斗争ニ遂進セントスル強力ナル意志ハ強制調
停後令後ノ現在ト雖モ尚不變テアル、コノ際我々トシテ
最モ慎重ニ考慮スヘキハ戦ノ結果テアル即チ名^(實形ヨリ)ヨリモ質
ノ獲得ノ方法テアルコノ観点ヨリシテ新聞ニ發表サレテ
居ル整理業留保ノ問題ニ関シ本日警視總監閣下ニ面會レ
其ノ留保ノ内容ニ付質シタル所我々ノ考ヘタル事ト同様
ニ留保ハ「ストライキ前ノ状態ニ還元スルコト、實質的
ニ何等変リナシ」トノ意見アリ尚現在ノ有利ナル輿論ノ
客觀的狀勢ヲスト連續ニ依リ逆轉セシムルコトノ戦術的
ニ拙劣ニシテ不利ナルトヲ考慮シ我々トシテハ断乎トシ
テ爭議當初ノ暴案撤回ノ斗争ノ連續ト言フ固イ決意ノ下
ニストライキ停止宣言ヲ發表シ次第テアル右ニ述ヘタ
ル如クコノ休戦宣言ハ決シテ暴案撤回運動ヲ抛棄シタル
モノニ非スニテ寧ロコノ撤回斗争ヲ強化スル意味ニ於テ

為シタモノテアルコトヲ附言スル、コノ有効ナル戦術ニ
依リ強制調停委員會ヲ中心ニ我々ハ暴案撤回運動ヲ飽迄
強行スル考テアル、本中央斗争委員會ニ於テハコノ首腦
部ノ態度ヲ了解セラレ頭書ノ方針通り撤回斗争ノ為ニ本
部ノ指令一下協力活動サレムコトヲ望ム

(2) 議事

(1) 罷業休止宣言

自動車部 藤田八十八 大倉清 鈴木福五郎
電車部 伊藤 政一 田中秀雄 五十嵐子次郎
等ヨリスト中止ノ宣言ヲ發表シタルコトニ関シ、スト
ライキヲ連續スルコトコソ我等ノ頭初ヨリノ暴案撤回
斗争ヲ有効ナラシムル唯一ノ戦術ナルニ拘ハラス、首
腦部ハストライキヲ連續スルコトハ有利ナル輿論ヲ逆
轉スルトノ見解ノ下ニ大衆ノ討議ヲ経スレテ早クモ休